

# 「長浜地区自治協会」のみなさんが 大橋川改修の視察に来られました。

平成24年9月9日(日)



視察の様子  
(山陰合同銀行展望フロア)



長浜地区: 斐伊川の洪水の一部を大社湾へ直接流す「斐伊川放水路事業」で、神戸川拡幅により多くの方が移転された地区のひとつです。



平成24年9月9日(日)、出雲市から長浜地区自治協会の約30名の方々が大橋川改修の視察に来られました。

斐伊川治水事業3点セットのひとつ、中流部の放水路沿川(神戸川右岸の下流)に住まわれる長浜地区の方が、現在進めている追子地区の施工状況等、下流部の大橋川改修の進捗状況を視察されました。

視察に訪れた方からは、「ダムや放水路ができたので、大橋川改修も計画どおりに進めて欲しい」との意見がありました。この大橋川改修を上流のダム、中流の放水路にご協力いただいた方々の想いを大切にしながら進めていることを説明しました。

斐伊川流域全体の治水安全度向上のために一日も早い大橋川改修の完成を目指します。



2012.12  
Vol.40

刊行/大橋川コミュニティセンター

# 大橋川通信

追子地区  
矢板打設状況

大橋川改修情報紙

## 水害に備えて シリーズ 2

「雨量」や「水位」情報を確認し、早めの対策を考えよう!

「出雲河川事務所」<http://www.ogr.mlit.go.jp/izumokasen/>

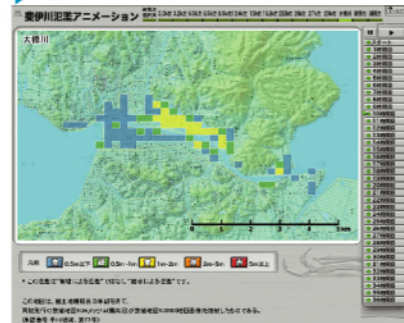


トップページから「防災情報」をクリック

河川映像(カメラ画像)

雨量、水位、映像など防災情報をご覧ください

氾濫アニメーション



インターネット  
情報  
出雲河川事務所

雨量や河川水位  
http://www.river.go.jp



斐伊川治水事業3点セットのひとつである大橋川改修は、昨年度、追子地区の工事でスタートを切りました。

今後は、斐伊川水系河川整備計画に基づき、約20年かけて、整備を進めていきます。

今号では、現在進めている工事等の内容について、ご紹介いたします。

### 【今年度の整備内容】

- ◆追子地区の築堤護岸  
平成18年に浸水被害が発生した追子地区では、築堤の進捗を図り、今後、向島川・上追子川の水門整備と併せて、城東地区の浸水被害の防止につなげていきます。
- ◆白湯地区の天神川水門  
県立美術館横の天神川の呑み口部では水門の整備に着手し、水門の完成後には穴道湖から天神川に流入する水の量を減らして、市街地(松江駅周辺)の浸水を防ぎます。
- ◆東津田地区等の用地補償と竹矢矢田地区の埋蔵文化財調査  
東津田町、矢田町(竹矢矢田地区)等で事業に伴う用地補償を進めていきます。また、矢田町(竹矢矢田地区)では埋蔵文化財の調査も実施します。
- ◆井手・馬淵地区の築堤護岸  
井手・馬淵地区では、下流拡幅部(竹矢矢田地区及び朝酌矢田地区)の拡幅によって増加する上流からの水を安全に流すための築堤と護岸の工事を進めます。
- ◆大橋川周辺全域  
治水安全度を出来るだけ早く向上させるために、各地区で設計協議や用地交渉などに取り組んでいきます。

## 工事の進捗をご覧ください

治水の安全度を上げるため、どのように工事を進めているのかご覧いただけるよう、工事実施状況の写真を展示しています。

展示場所 大橋川コミュニティセンター(山陰中央ビル1階)入口横



# 大橋川コミュニティセンター

[休館日] 土日祝祭日・年末年始 [開館時間] 9:30~16:00 [駐車場] なし  
〒690-0887 松江市殿町383番地 山陰中央ビル1階  
TEL(0852)28-3621 FAX(0852)28-3623

E-mail : [info@comisen.jp](mailto:info@comisen.jp)

ホームページ:<http://www.comisen.jp/>



\*大橋川コミュニティセンターは、松江市と島根県、国土交通省出雲河川事務所が共同して管理・運営をしています。

詳細は中面参照 ▶▶▶

平成24年度 **ハード整備の考え方**

大橋川改修の工事は、昨年8月に中流の追子地区で始まりました。大橋川改修の内容は大きく分けて「拡幅」と「築堤」です。河川の工事は下流側から行うのが基本ですので、下流拡幅部の工事に早期に着手できるように、現在、埋蔵文化財の発掘調査等に取り組んでいます。また、築堤部の整備については、剣先川に面する河岸に堤防がないことから、昭和47年、平成18年に浸水被害を受けた追子地区において、災害の再発防止のために築堤と護岸の整備を行います。堀川などから内水が流入することへの対策と併せて、低平地の浸水被害を防止することを目的としています。

松江駅南の市街地を流れる天神川の上流部では、穴道湖から流入する水の量を減らすために、水門を整備します。天神川が溢れると松江駅周辺の人口密集地域で都市機能が失われ、大きな被害に繋がるため、水門を整備し、天神川の流量の抑制を図ります。松江駅周辺の降雨による内水を大橋川に排水するためのポンプ整備と併せて、市街地での浸水被害の防止を目的としています。

下流の井手・馬潟地区では、下流拡幅部(竹矢矢田・朝酌矢田地区の拡幅を「下流拡幅」と呼んでいます。)の整備により下流へ流れる水の量が増えることから下流拡幅部よりも下流に十分な高さの堤防を造り、河岸を保護するため護岸を整備します。

**発注済の工事**

「斐伊川水系河川整備計画」の工事手順に沿って工事を進めています。

- ◆ **大橋川天神川水門ゲート新設工事** <平成24年7月5日～平成26年7月31日>  
【概要】形式:ライジングセクターゲート、数量:2門 施工業者:(株)IHインフラシステム
- ◆ **大橋川天神川水門新設1期工事** <平成24年10月10日～平成25年6月28日>  
【概要】堰柱:2箇所、床版工:1式等 施工業者:出雲土建(株)
- ◆ **大橋川追子地区築堤護岸外工事** <平成24年3月24日～平成24年12月28日>  
【概要】工事延長:366m、矢板護岸工等:1式 施工業者:(株)伏光組
- ◆ **大橋川馬潟地区築堤護岸外工事** <平成24年10月26日～平成25年3月29日>  
【概要】工事延長:468m、盛土:1式、コンクリートブロック積:約1,800m<sup>2</sup>等 施工業者:(株)豊洋

**発注予定の工事**

- ◆ **大橋川追子地区第2築堤護岸外工事** <平成24年12月～平成25年3月29日>  
【概要】工事延長:380m、盛土:1式、コンクリートブロック積:約500m<sup>2</sup>等 施工業者:未定

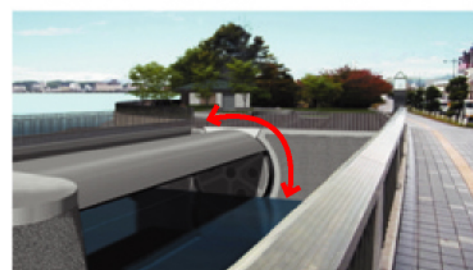
穴道湖周辺の景観に配慮した  
天神川水門の工事にとりかかります。

天神川の上流部に設置する水門はライジングセクターゲートという形式で、円筒形のゲートを回転させることでゲートの開閉を行います。この形式ではゲートを垂直に上げ下げすることがないため、巻き上げ機を格納する操作室をゲート上に配置する必要があります。

操作室が管理橋の上に飛び出さない(視界

を遮る突起物がない)ゲート形式を採用することで、県立美術館の美しい造形や、松江の観光資源のひとつにもなっている穴道湖の夕日など、景観に配慮した計画としています。

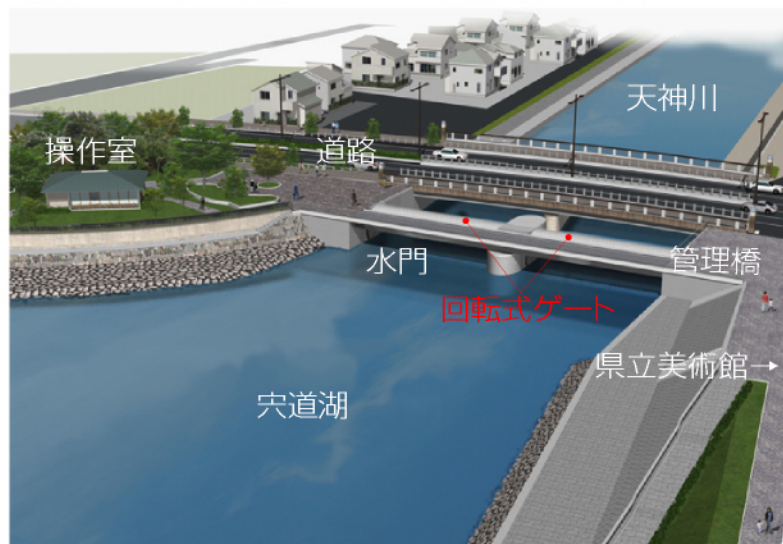
工程は右岸側(島根県立美術館側)のI期工事を平成24・25年度に、左岸側のII期工事を平成25・26年度に行います。



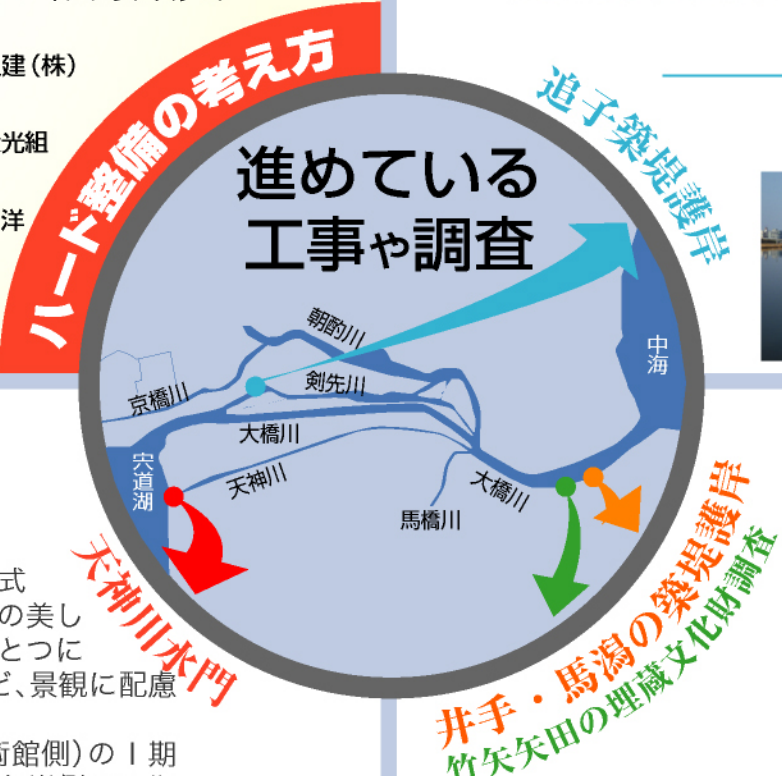
回転式のライジングセクターゲート



工程計画



完成イメージ



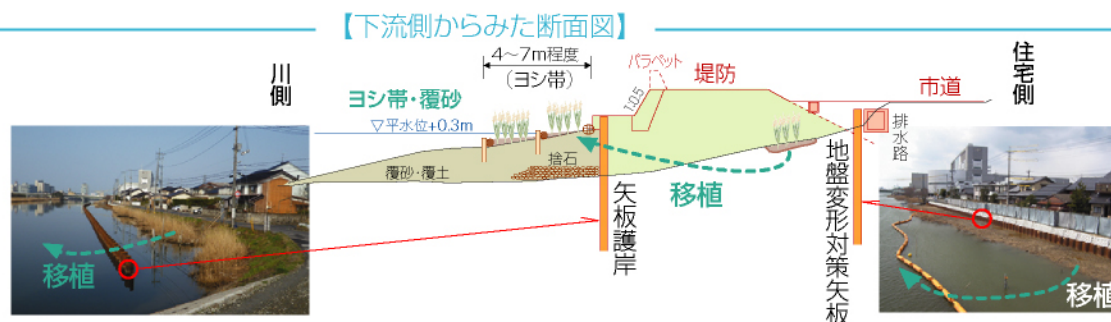
度重なる浸水被害を受けた追子地区では  
築堤護岸工事を進めています。



追子地区の築堤護岸工事は、昨年度に引き続き矢板の施工を進め、築堤を行います。矢板の前面には砂を投入し、移植するヨシの生育基盤を復元します。

護岸は周辺の景観に馴染むように、明度を落とした(少し暗い)色粉入りのコンクリートブロックを使用します。

また、修景上のポイントとして一部に県内産の自然石を使用することについても検討を進めています。



自然環境や景観に配慮しながら  
井手・馬潟の築堤護岸工事を行います。



現況 完成イメージ

井手・馬潟地区の築堤護岸工事は、5分勾配の護岸の整備とその背面に築堤を行います。

当地区では、護岸の前面に環境保全措置としてコアマモの生育場所を3～5mの幅で復元します。

現況の護岸前面にあるコアマモを築堤護岸の施工中は生育基盤ごと仮置きしておいて、築堤護岸の施工が終わり次第、新しい護岸の前面に移植します。



矢田町(竹矢矢田地区)では埋蔵文化財調査の本調査を行っています。

昨年度の予備調査で発掘した「官道下遺跡石列」付近について、埋蔵文化財の本調査を実施しています。



官道下遺跡石列